



深い思考は読書習慣から

司書教諭

突然ですが、皆さんは1ヵ月にどのくらい本を読みますか。最近、本を読んだのはいつでしょうか。デジタル媒体が普及し、ネットニュースや SNS 等で活字に触れる機会は増えたものの、じっくり紙の本を開く習慣は減りつつあるのではないのでしょうか。

昨年の読書調査（全国学校図書館協議会が2025年6月に実施した「第70回読書調査」）によると、1ヵ月に本を1冊も読まない「不読者」の割合は、小学生でも約1割、高校生では半数を超え、全校種で増加しています。一方で、小学生の平均読書冊数は月12.1冊と高く、本を読む子と全く読まない子の「読書の二極化」が顕著になっています。本校でも、日頃から頻繁に図書室を訪れる子もいれば、長期休み前の貸し出して久しぶりに本を選ぶといった子も少なくないのが現状です。

しかし、読書が子どもにもたらす力は計り知れません。語彙力や文章力はもちろん、思考力、判断力、読解力、想像力、共感力…さらにはストレス耐性を高める効果も明らかになってきたそうです。子ども時代の読書経験が成人後の意識や非認知能力、認知機能に与える影響も検証されています。

「AIがあるから文章が書けなくても大丈夫」「SNSで文章を読んでいるから十分」と思われるかもしれませんが、要約が得意なAIに対し、文章の文脈から本質を見抜き、自ら深く「考える」ことは人間にしかできない力です。著者と向き合い、五感を使って紙の本を読む体験こそが、深い理解と思考力を育むと考えます。

また、AIを使いこなすためにも、適切な指示を入力する「文章力」や、出力された情報を正確に読み解く「読解力」が不可欠です。読書や文章を書く経験が減少傾向にある現代だからこそ、本を読むこと自体が読解力を鍛えるトレーニングの一つとなるのではないのでしょうか。

読書は習慣です。まずは、本に興味をもってもらえたらと、今年度は新刊や学年向けの本をワークスペースに置く「出前図書」を行う計画を立てています。ボランティアの方々も読み聞かせや、季節ごとのテーマ展示など、子どもたちが気軽に本と出会える工夫を重ねてくださっています。図書委員会の子どもたちは、図書室に足を運ぶ機会を少しでも増やしたいと企画の準備をしている最中です。

時代は目まぐるしく変化し、一年前の今頃には想像もできなかったことが次々と起きています。予測困難な VUCA（ブーカ）時代と呼ばれる現代。子どもたちが自分らしく生き生きと歩いていくために、心と脳を鍛える読書習慣は最高の財産になります。ご家庭でも「読書の時間」を少しだけ意識していただき、お子さんが手にした本について親子で語り合ってみませんか。図書室も、一冊の本との素敵な出会いをサポートしていきます。

11月の行事予定

- 1日(日) 開校記念日 資源回収⑧
2日(月) ALT^{③①} SC(9:00~12:00)
3日(火) 文化の日
9日(月) クラブ⑧
10日(火) ALT^{③②} SC(9:00~12:00)
11日(水) 学習発表会 児童公開1日目(1,3,5年)
12日(木) 学習発表会 児童公開2日目(2,4,6年)
14日(土) 第34回 学習発表会 保護者公開日
16日(月) 振替休業日
17日(火) マット・跳び箱週間(～12/25)
【1年】心臓検診 ALT^{③③}
SC(13:00~16:00)
18日(水) PTA運営委員会③
19日(木) 避難訓練④(地震)
23日(月) 勤労感謝の日
24日(火) ALT^{③④}
25日(水) 【5年】校外学習 アグリフロント
26日(木) 就学時健診(13:45~)
【1、2、3年生 4時間授業 給食後下校】
27日(金) **悩みやいじめに関するアンケート実施**
全校クロムブック持ち帰り
校内研修日(全校4時間)
30日(月) クラブ⑨(最終) ALT^{③⑤}
※クロムブックを持って登校



悩み・いじめに関するアンケート調査について

この調査は、悩みやいじめの未然防止と早期発見・早期対応の徹底を図るため、市立学校に通う全児童生徒を対象に実施されるものです。**クロムブックの「シャボテンログ」というアプリ上で実施**します。

プライバシー保護の観点などから、児童が家庭で入力することになっています。**11月27日(金)**にクロムブックを持ち帰りますので、ご家庭で回答できるようお声かけいただけるとありがたいです(お子さんの回答状況は学校で確認できるようになっています)。なお、11月30日までの期間ご家庭で回答できなかった場合は、後日学校にて実施いたします。

回答結果を基に、ご家庭と連絡を取りながら子どもたちの悩みの解決を図ってまいります。実施時期になりましたら、改めてお便りでお知らせします。ご協力よろしくお願いいたします。

11月1日(日)は34回目の開校記念日

厚別東小学校は、平成4年(1992年)5月に開校し、今年で34回目の開校記念日を迎えます。開校当時は職員数14名、全校児童257名でした。

現在も地域の皆様に見守られながら、全校児童251名が元気に通っています。

学習発表会について

今年度の保護者公開日は、**11月14日(土)**です。

＜発表順＞ **1年→3年→5年→2年→4年→6年**

各学年20分程度の発表時間となります。発表予定時刻と保護者の入場開始時刻は、近くなりましたら改めてお知らせします。

＜観覧時の留意点＞

- ①今年度も、**各家庭2名**(幼児は除く)の席を、児童によるくじ引きで指定席とします。くじ引きの日程については、各学年のお便りをご覧ください。なお席のくじは『見やすさ』を考え、前方がマット席、後方は椅子席となっております。どちらの席になるかは引いた「くじ」で決定いたしますことをご了承ください。マット席に座ることが難しい場合は、後ろの自由席もご利用になれます。
- ②スリッパ等上履きをご持参ください。また、当日はスムーズな入退場を行うため、保護者入場と退場が別々の出入り口になります。**外靴を入れる袋の用意もお願いします。**
- ③ビデオ撮影等は、自席や自由席後ろのスペースにて行い、周りの方の迷惑にならないようにご配慮ください。
- ④お車でのご来校はできません。近隣商業施設への駐車もご遠慮ください。
- ⑤本校在籍の児童は保護者公開日に観覧はできません。(後日発行の学習発表会のしおりをご参考に)

